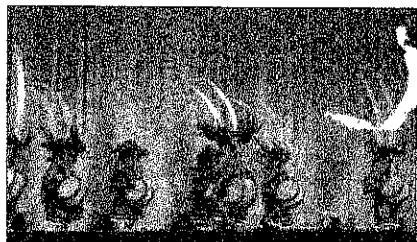


12000人が参加した日本母親大会in盛岡

20日盛岡市内  
日本母親大会全体会  
「今日の運動」交流



写真上・増元高校生の鹿蹄



日本母親大会が19～20日  
盛岡市（分科会は宮城県や  
福島県でも）で開催され中  
津川市から5人が参加しま  
した。

原発被災地を  
バスで走りました

私・木下りつ子は、特別  
分科会「福島の被災地をバ  
スで巡るツアー」に参加。  
18日は大雨警報が出て中央  
線がストップ、福島駅5時  
には間に合わず、自力で相  
馬市松川浦の旅館に到着。  
翌朝、3台のバスで旅館を  
出発。労山の福島県連の方  
がガイドに。  
バスは左地図海岸側のヒ  
から下に海沿いに走った。

津波の被害の様子を聞きながら。相馬市は避難命令はなかつた。しかし魚や海藻は放射能汚染で流通できず。田んぼが青く広がつてゐる。磯部地区は500戸が津波で全滅。その跡地には超メガソーラーが設置。1万6660世帯分。九電工が設置したこと。

左地図のグレー薄色は避難解除した地域、グレー濃い色の地域は解除なし地域。原発から20km範囲のため南相馬市の南と西は避難命令が出た。その地域に入ると汚染土表層5cmが入つた黒いフレタンバックがあちこちに積み上がつてゐる。

浪江町の請戸小学校が荒

れ放題の田んぼの中に立つてゐる。1人の犠牲者も出なかつた学校とのこと。浪江町役場でトイレ休憩。すぐ近くに開設したばかりの仮説の商店街。避難解除された浪江町にあまり人の姿は見かけない。

避難解除宣言はあつたが、ほとんどの人が帰つてこない。避難している人は生活支援を打ち切られたとの事。ひどい話ですね。

## 全体会は「今日の運動の交流」 の全体会。

上の大きな写真は最終日の全体会。

地域や団体の様々な運動の報告者が舞台に並んで、次々に報告。核兵器禁止運動をする被爆者、震災・原発被災者、子どもの格差と貧困克服の運動、J A L解雇撤回争議団、共謀罪撤回の運動、憲法を守る取り組みなどグループごとに報告されました。

「大会には延べ 1万2千人が参加。来年は高知です。」



されました。  
大会には延べ 1 万 2 千人  
が 参加。来年は高知です。

# 民報なかつがわ

No.332 2017年9月3日  
発行：日本共産党中央委員会  
連絡先：木下りつ子 TEL090-9262-0092  
中津川市議会の活動を紹介します。  
ご質問やご意見などお寄せ下さい。

**力サブランカ** オリエンタルハイブリッドと呼ばれるユリ科ユリ属落葉多年草。日本に自生するヤマユリとカノコユリを交配育成した。純白の大輪の花を咲かせ「ユリの女王」と称される。開花は6～8月。花の直径は20cmにも。昨年植えた10球見事に育つた。花言葉は「高貴」「純粹」「無垢」など。



## 税務行政はどうなるの！

最近話題になっている国税庁長官人事について誰もがこんな人事は認められないレッドカードである。事の走りは「森友学園」問題で財務省理財局長の佐川宣寿氏が国会で野党に追及されて最後まで文書、資料はございませんと答弁したあの苦々しい顔の男。国有財産を不当に安い価格で譲渡して安倍さんの顔色を伺い隠蔽加担し「論功行賞」に授かりました。

更に、佐川氏が歴代長官が慣例とした就任会見を拒否して、どのような税務行政を運営するか考えただけでも空恐ろしい事です。O Bとして恥ずかしい限りです。

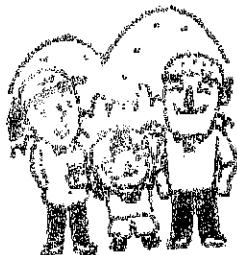
国民が求めている民主的税制の柱は次のようなものです。

- 1、直接税（法人税、所得税）を主体に所得のある所に課税する。
- 2、総合課税で累進税率を強化する。
- 3、勤労所得（給与所得等）は軽課税、不労所得（利子所得、配当所得等）は重課税とする。
- 4、生計費は非課税にする。
- 5、自主申告制度の推進
- 6、逆進性の強い消費税は最悪の税制である。



新長官には、「忖度」はいりませんので勤労者の生活向上になる税務行政を期待したいものです。

(TAX O B)



## 高圧送電線は安全ですか！

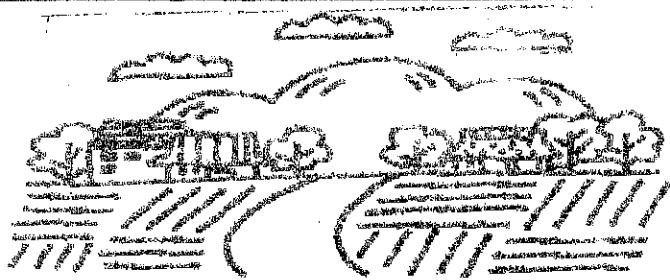
リニア新幹線に伴う「高圧送電線」の建設問題が恵那市と中津川市（蛭川、福岡、苗木地区）に降りかかるつてきました。苗木地区では三郷、津戸、背戸川、苗木財産区（高山）の土地に送電線の鉄塔を建設する計画です。

そもそも、送電線に伴う電磁波の影響は計り知れない健康被害が想定されます。又、地域の自然環境と景観を壊し地域住民にとっては何の利益もたらさないと考えられます。

昔から先祖に送電線の下には家を作るなよとさんざん言われてきました。15万4千ボルトの高圧電流の健康被害を子孫には受けさせたくありません。

現在、「恵那・中津川リニア高圧送電線問題連絡協議会」では地域住民の声を聴きながら鉄塔路線の変更や住民の命と健康を守るように運動を広げています。

{苗木一市民}



日本共産党苗木支部